

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	45.5	36.4	18.2	0.0
女子	54.5	36.4	9.1	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	36.4	18.2	36.4	9.1
女子	63.6	18.2	18.2	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	18.2	36.4	36.4	9.1
女子	18.2	18.2	9.1	54.5

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.30	22.63	28.89	39.33	38.56	10.35	147.73	22.44	58.40
女子	16.27	27.91	34.64	42.18	44.20	10.49	148.60	17.36	58.40

県平均値かつ全国平均値未滿

重点課題および要因

情意面

・男女ともに、「運動やスポーツをすることは好きである」と回答した児童は、80%を超えている。また、「体育の授業は楽しい」と答えた児童は、女子は80%を超えているが、男子は54%程度となっている。また、男女ともに、「運動やスポーツをどのくらいしているか」には、ほぼ半数の児童があまりしていないと回答していることから、運動を楽しんでいるが、それが運動の習慣化には、つながっていないことが考えられる。

体力面

・男女とも、「柔軟性」と「瞬発力」に課題が見られる。特に男子は、全体的に県平均かつ全国平均値未滿の項目が多い。運動を行う習慣がついておらず、(授業以外の過ごし方も含めて)体力の低下につながっていると考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・サーキット運動に取組み、運動の恒常化を図る。
- ・柔軟性や瞬発力を高める運動を、授業前に取り入れて行っていく。
- ・ゲームや遊びなど、児童が楽しみながら行える運動を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・家庭学習として行う体力アップカードに、柔軟性を高める運動を取り入れていく。また、毎月体力アップカードにおすすめの運動を載せることで、運動に興味をもたせる。
- ・児童会と連携を行い、レクリエーションや長縄大会を行うことで、運動することに興味を持たせるとともに、楽しく運動能力が向上できるような場を仕組んでいく。

2025年度(R7年度)の重点目標値

- ・男女ともに、長座体前屈の県平均かつ全国平均値をこえる。
- ・男女ともに、「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」の項目で、県平均かつ全国平均値を超える項目を1つ以上増やす。